

## 検査項目説明書

生化学検査項目		説明
ALB	アルブミン	栄養状態や肝臓、腎臓の機能が分かります。
ALP	アルカリフォスファターゼ	主に肝疾患・胆道疾患・骨疾患等で高値を示しますが、各種病態で上昇する酵素です。
AMY	アミラーゼ	膵炎などで高値を示します。時に加齢(高齢者)に伴って異常値を示します。
BUN	尿素窒素	腎機能の程度を示します。
Ca	カルシウム	身体の水分量や筋・神経の興奮の維持など、生命維持に重要な役割を果たします。
Cl	クロール(電解質)	
CH-E	コリンエステラーゼ	脂肪肝で上昇しますが、その他の肝疾患(肝炎・肝硬変等)で低値を示します。
CPK	クレアチンキナーゼ	心筋や骨格筋の損傷で高値を示します。激しい運動等でも高値を示すことがあります。
CPK-MB	クレアチンキナーゼ(心筋由来型)	心筋に特異性が高いため心筋梗塞等で高値を示します。激しい運動等でも高値を示すことがあります。
CRE	クレアチニン	腎機能の程度を示します。
CRP	C反応性蛋白	体内での炎症の程度が示唆されます。
D-Bil	直接ビリルビン	肝疾患の状態・診断や黄疸の鑑別の検査です。
Glu	血糖	高値で糖尿病又は、その傾向が示唆されます。
GOT(AST)	肝機能検査	主に肝疾患、心疾患で異常値(高値)を示します。アルコール性肝障害や脂肪肝でも高値を示します。
GPT(ALT)	肝機能検査	主に肝疾患で異常値(高値)を示します。
HBs-Ag	B型肝炎検査	B型肝炎ウイルスに感染しているか否かを示します。
HCV抗体	C型肝炎検査	C型肝炎ウイルスの感染(治癒後も含めて)を示唆します。
HDL-C	善玉コレステロール	いわゆる善玉コレステロールです。
I-P	無機リン	身体の水分量や筋・神経の興奮の維持など、生命維持に重要な役割を果たします。
K	カリウム(電解質)	
LDH	乳酸脱水素酵素	身体のほとんどの組織・臓器に分布する酵素です。主に肝疾患・心疾患・筋肉の損傷を受けると高値を示します。
LDL-C	悪玉コレステロール	高値を示す場合は、脳梗塞、心筋梗塞等の動脈硬化に結びつく可能性のある、いわゆる悪玉コレステロールです。
Na	ナトリウム(電解質)	身体の水分量や筋・神経の興奮の維持など、生命維持に重要な役割を果たします。
NH3	アンモニア	肝硬変や高度な肝機能障害時に高値を示します。運動や食事後などでも上昇します。
RPR	梅毒検査	梅毒の感染状態を示唆します。しかし、梅毒以外の病原体等によっても陽性を呈したり、治療後でも陽性を呈することがあります。
T-Bil	総ビリルビン	肝・胆のう疾患で高値を示します。
T-cho	総コレステロール	動脈硬化、肝、糖尿病、脂質代謝等の状態を示唆します。
TG	中性脂肪	食事の影響を受ける検査です。アルコールや糖分の過剰摂取で高値を示します。
TP	総蛋白	栄養状態や肝臓、腎臓の機能が分かります。
TPHA	梅毒検査	梅毒の感染状態を示唆します。しかし、梅毒以外の病原体等によっても陽性を呈したり、治療後でも陽性を呈することがあります。
UA	尿酸	痛風で高値を示します。又、腎機能の程度を示唆します。
γ-GTP	肝機能検査	肝・胆道疾患で高値を示します。また、アルコールの摂取量に敏感に反応します。

血液検査項目		説明
HbA1c	ヘモグロビンA1C	過去1~2ヶ月程度の血糖の平均状態を示唆します。
Hb	ヘモグロビン	脱水、多血症、貧血などを示します。
Ht	ハマトクリット	
Plt	血小板数	止血に作用する血球です。
RBC	赤血球数	脱水、多血症、貧血などを示します。
WBC	白血球数	炎症、感染症、などで上昇します。

尿・便検査項目		説明
尿比重	尿検査:比重	主に腎臓の機能を示します。
尿PH	尿検査:PH	
尿蛋白	尿検査:蛋白	腎疾患、高血圧症などで陽性を示します。
尿糖	尿検査:糖	血糖と照合し糖尿病の有無を示唆します。
尿ウロビリノーゲン	尿検査:ウロビリノーゲン	脱水や肝・胆道疾患で陽性を示します。正常は(±)です。
尿潜血	尿検査:潜血	血液が尿に混じると陽性を示します。
便潜血	便検査:潜血	消化管の出血等で血液が便に混じると陽性を示します。